

体験の風をおこそう ファミリーキャンプ③

- 1 趣 旨 自然体験・生活体験等を通して、家族の絆を深めるとともに、子どもの豊かな情操を養う。
- 2 期 日 令和2年7月25日（土）～26日（日）1泊2日
- 3 参加対象 キャンプや海浜活動など自然体験に興味のある家族
- 4 募集定員 10家族40人程度
- 5 参加者 12家族38人
- 6 指導者 国立大隅青少年自然の家職員3人



7 日 程

7月25日（土）	7月26日（日）
14:30 受付	6:00 起床・洗面・着替え・テント撤収
15:00 出合いのつどい	7:00 朝食「カートンドッグ作り」
15:30 テント設営	8:30 スポーツライミング・シャッフルボード カプラ等の室内活動
16:30 野外炊飯「バーベキュー」	※ 波の影響でカヌー活動は中止
19:00 家族の時間・自由交流	11:00 アンケート記入・解散
20:30 入浴	
22:00 消灯・就寝	

8 事業運営上の配慮

- 荒天によるカヌー体験中止の代替として、スポーツライミングの他、輪投げやボウリング・カプラやジェンガなど室内で楽しめる活動を準備した。
- 新型コロナウイルス感染防止対策として、活動時のマスク着用、手指の消毒の励行、ソーシャルディスタンスの確保を参加者に周知した。また、受付時に各家族に除菌シートと健康チェックシートを配布し、防止対策の協力を呼びかけた。

9 参加者の感想

- 御飯づくりのときに子どもたちの方から積極的に手伝う姿を見られて、家とは違う環境だと成長するのだなと感じました。スポーツライミングも初めての挑戦で、親子ともにとっても楽しめました。先生方の説明が分かりやすく行動しやすかったです。また時間に余裕のあるプログラムで良かったです。
- 普段できないことを体験させてあげることができ孫も喜んでおりました。先生方のおかげでテントも張れ、おかまで御飯を炊き、炭にも火を入れることができました。楽しかったです。ありがとうございました。
- 天気が良い日に（ワンデイキャンプなど）今回できなかったことを挑戦してみたいので計画したいです。ありがとうございました。

10 成 果

- 2日間とも荒天プログラムを実施した。参加者は海浜施設でのバーベキューやテント泊、カヌー体験ができなかったことを残念がっていたが、自然の家での活動を楽しんでいた。
- 新型コロナウイルス感染防止対策を周知していたため、参加者の対策意識も高く、適切に活動が行えた。

